

寅さん歩 その 20

官公庁の食堂めぐり-11 台東区役所



平野 武宏

昨年は東京の大学の学食を食べ歩きました。「寅さん歩」の愛読者から「次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。日本の中枢、中央合同庁舎のある霞が関・大手町や東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催で盛り上がっている東京都庁の食堂を訪問しました。これからは東京 23 区の区役所の食堂を訪問します。東京 23 区に番号が付いているのを初めて知りました。そのもとは旧自治省（現総務省）がつくったコード番号表です。旧江戸城＝皇居や霞が関官庁街のある千代田区が 1 番です。千代田区を中心に、ここから「の」字にぐるぐる回る順番のようです。今回は 6 番の台東区です。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。室内の写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のもので、最寄り駅は代表例です。

〔台東区役所〕 台東区東上野 4-5-6 最寄駅 JR 上野駅東口

台東区は 1947 年 3 月下谷区と浅草区が合併して誕生。区名に「上野」や「東」の案が出て難航しましたが、最終には都知事案の既に小学校で使われていた「台東」に決まりました。上野の高台と上野の東にある下町を連想させる区名とのこと。

また「台東」とは清の「康熙字典」によると「日出る処、衆人集まって栄える場所」という、めでたい意味であるとのこと。

上野 寛永寺、浅草 浅草寺を擁し、江戸時代から寺院の町・庶民の町として発展、江戸文化と風俗、江戸っ子の気質を生み出した町です。面積は 23 区で一番狭いとのこと。上野駅浅草口から浅草通りに向かうと、左手すぐの上野警察署の裏が台東区役所（1973 年 8 月竣工、11 階建て）（写真右上）です。正面右奥から降りた地下 1F に職員食堂があります。営業時間は 11 時～15 時、どなたでも利用できます。



〔職員食堂 チカシヨク さくら〕

ご当地カレーがあるとの情報を得て、楽しみにして訪問しました。

写真下左は「ぱんだカレー」510円（490Kcal、塩分3.5g）1日10食限定です。福神づけは寅次郎が帽子に見立てて置きました。目などの黒い部分は「のり」です。写真下右は「アメ横カレー」440円（620Kcal、塩分3.3g）です。ミニ250円もあります。「なぜアメ横カレー？」と聞いたら、「アメ横がすぐ近くにあるので」との答えでした。



日替わりメニューはA定食（小鉢付）570円・B定食（小鉢付）570円（AとBは肉や魚で区別）、日替り弁当450円、週替りメニューはカレー510円・丼470円・ラーメン・そば・うどん400円があります。レギュラーメニューでは、ざるうどん330円・ざるそば330円・かけうどん280円・かけそば280円、かっぱ橋ラーメン400円があります。かつての寅次郎だったら大喜びのライス・麺大盛り無料のタイムサービス（13時～15時）があります。

「台東区総合観光ガイドブック」（台東区観光課発行）によると台東区を「上野」、「谷中」、「下谷・根岸・竜泉」、「区中央」、「浅草北部」、「浅草中央部」、「浅草南部」の7つのエリアに分け、紹介しています。

「寅さん歩」で紹介した台東区は次の通りで、番号は「寅さん歩」の目次番号です。上野・浅草を中心に祭りが多いのが特徴です。

大江戸福めぐり:05、東京の桜:08、46、166、江戸六地藏めぐり:09
江戸五色不動めぐり:10、東京発祥之地めぐり:11、15、22、23、花の祭り:88、124
東京の富士塚めぐり:26、健康ご利益めぐり:37、38、東京の紅葉・黄葉:83
お江戸の閻魔大王:120、128、190、新しい祭:74、107、187、江戸・東京の百名山:140
江戸・東京の祭:71、73、75、79、80、81、87、90、93、97、98、105、109、113
東京の学食めぐり:196

台東区の木は「サクラ」、花は「アサガオ」です。



[バーチャルウォーク 途中経過]

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は沖縄県那覇市から鹿児島県、宮崎県、大分県、福岡県を経て山口県に入り、山陽道(西国街道)を歩いています。2019年3月24日現在、スタートから 652 k mの地点を通過しました。

ウォーキングでは自然や人との多くの「出会い・ふれあい」があります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けないくらいの人との出会いがあります。ご迷惑をかけない範囲でご紹介します。

[寅次郎がウォーキングで出会った人—10]

～ 平野寅次郎の名付け親のご夫妻です ～

妻の友人の黒江由美子さんとご主人の輝雄さん（写真右）です。妻から夫は全国のウォーキング大会に出かけて歩き回っていると聞いた映画「男はつらいよ」の大ファンの由美子さんから「映画の寅さんと同じだと平野寅次郎」と命名されました。寅さんの面倒を見ているので



妻のことも「さくら」（写真左のポスターの寅さんの下にいる妹）と呼ぶようになりました。

実は寅次郎も映画「男はつらいよ」全48作のビデオを持っている寅さんファンですので、早速「平野寅次郎」をペンネームにして、FWAの会報やホームページにウォーキング大会参加の紀行文を書きました。

大会のゼッケンの氏名に「平野寅次郎（ペンネーム）」と書いたこともありましたが、見た人からの質問が多くてやめました。そういえば、ゼッケンに〇〇〇（芸名）と書いていた若い女性がいました。「女優さんですか？」と聞くと「ちがいます。個人情報保護のため」とのこと。



2012年8月東京に移住してからは寅次郎の東京さん歩を「寅さん歩」と名付けF W Aホームページに投稿すると「ひろば」に特設コーナーが作られ、連載を始めました。

2005年2月F W Aイベント例会のスタート・ゴールの奥田公園に由美子さんが寅次郎を訪ねて来て、ご主人と自分の入会手続きを済ませて行きました。由美子さんは藤沢市大庭の自宅から藤沢の街に歩いて来るほどの健脚、でも途中で知らないお宅で話し込んだり、野草を摘んだりの寄り道を楽しまれる方だそうです。

行動派のお忙しい奥様は特別例会のバスウォークには参加しましたが、F W A例会参加に熱心だったのは定年後、約10年が過ぎていたご主人の方でした。筆も立ち、F W Aホームページ「ひろば」の連載コーナーの最初は黒江輝雄さんの「歩き方（ウォーキング）事始め」です。寅次郎のことを「歩き方組頭格」と名付け、この人の紹介で「歩き方」を始めた書き出ししています。

商社にお勤めだったとのことで、寅次郎の会社の製品も輸出していて外国のお客様を工場見学に連れて来たこと、後で知りました。寅次郎の工場勤務（工場見学のご挨拶も上司と分担で担当）の時期と合いますので、当日はニアミスだったようです。ボランティア精神も旺盛で、ホームレスの人の面倒をみたり、地元の老人会のまとめ役をされていました。

2008年、藤沢市老人クラブ連合会50周年記念に際し当時の連合会の幹事をされていた黒江さんからF W Aへ協力依頼があり「健康ウォーキング講座」を提案したところ、「ムリのない」と吹き出しをつけられ感心しました。

「ムリのない健康ウォーキング講座」は市内13地区で開催しました。

（ひろば 平成20年10月～12月市老連各地区だより 参照）

これがF W Aの社会貢献事業そして地域と密着した歩友会結成の先駆けとなりました。

寅次郎より8歳年上で、最近はお様と散歩を楽しんでいるそうです。

又、黒江輝雄さんの友人の金子勝彦さん（「ウォーキング川柳雑句ばらん」の作者）は黒江さんの勧めで2007年10月F W Aに入会しています。

次回は金子勝彦さんをご紹介します。

ウォーキングでのご縁はいろいろと繋がっていますね。

次回は 官公庁の食堂めぐり-12 墨田区役所 です。

平野 寅次郎 拝